指定管理者による管理運営の実施状況報告

1 施 設 名: 東公園

2 指定管理者名: 東洋緑地建設株式会社

3 指定期間: 平成29年4月1日~令和4年3月31日

4 施設設置目的: 都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資すること。

5 管理運営についての点検結果(平成31年4月1日~令和2年3月31日)

(1)点 検 方 法 : 事業報告書、現地確認、ヒアリング等をもとに、指定管理者の管理運営実施状況の点検を行っ

た。

(2)点 検 結 果: 別添のとおり

①管理運営状況総括表

(東公園)

<u>()</u> 旨理里呂 认 沉総拍衣				
大項目	事業計画(取り組みや改善の内容等)	管理運営の概要		
①公共性(公益性)の 確保	・次世代に繋げる質の高い多様な賑わいを生み出す緑の空間を形成するために、自然環境の保全・活用、安全・安心な施設の提供を行う。	・多数の樹林と草木等を植栽した都市のオアシスであり、四季を通じて県民の憩いの場として親しまれる公園として、適切に維持管理を行った。園内巡回を強化し、老朽箇所や破損箇所を速やかに修繕した。		
	・苦情処理を最優先し、速やかな原因調査、 早期対応、誠意ある対応を基本として対応す る。	・意見箱を設置するとともに、園内の掲示板に管理事務所の連絡先 を掲示し、苦情・相談に直ちに対応した。		
②施設利用及びサービス向上	・ホームページ、SNS、パンフレット等を 活用して、公園の案内やイベント情報の発信 を行うことにより利用促進を図る。	・ホームページ、SNSや市報等で講座、イベント等の開催を案内するとともに、イベントチラシについても、引き続き、近隣の公民館、幼稚園、小学校へ配付するなど利用促進を図った。また、花木マップを改訂し、ホームページに掲載したほか、こまめな情報更新を行い、公園の魅力をPRした。		
	・池や滝、芝生、樹木の管理を適切に行う。	・池や滝は、藻などで美観等が悪化しないように清掃した。芝生や草地の管理についても、年間に芝刈80回、除草61回を実施するなど質の高い美観の維持を行った。また、剪定41本、高木剪定17本を行った。		
	・犬のマナー教室、ふれあい動物園、ノルディックウォーキング教室、親子スケッチ大会、バラの育て方教室といった自主事業により、利用促進を図る。	・犬のマナー教室を仮設ドッグラン(5回)の開催と併せて実施した。平成30年度に引き続き、バラの育て方教室(10回)、ふれあい動物園(1回)、ノルディックウォーキング教室(7回)、親子スケッチ大会(1回)を行った。		

大項目	事業計画(取り組みや改善の内容等)	管理運営の概要
③経営(収支)改善	・ゴミの運搬処理は、自社車両の導入により 効率的に行う。	・自社車両としてパッカー車を導入し、ゴミの運搬を効率的に行った。・委託料実績額:28,600千円(対17年度比67.2%)
④職員確保方策及び 健全な財政基盤	・責任者には豊富な実務経験と資格を有する者を配置する。	・植栽・施設管理責任者には、造園実務経験15年で 1 級造園施工管理技士の有資格者を配置した。
⑤施設管理上の個別事 項	・緊急時の通報や応急処置ができるよう、マニュアルを作成し、訓練を実施する。 ・消火設備、応急処置ができる設備等を配備し、AEDを管理事務所に設置し、案内図を表示する。	・公園利用者の病気や怪我、盗難・火災等に対して通報や応急処置ができるよう訓練を実施した。 ・事務所内に消火器2本、救急セットを常設するとともに、AED設置を案内表示に掲載し、AED研修を実施した。

②点検結果

☐ A ((概ね提案内容どおり)	【総合コメント】 梅やツツジ等の樹木を多く配置した緑豊かな公園として、植栽管理や園内清掃等を適切に行った。園内巡回を強化し、老朽箇所や破損箇所を速やかに修繕し、苦情・相談にも直ちに対応した。池や滝は、藻などで美観等が悪化しないように清掃し、芝生の管理についても、年間に芝刈80回、除草61回を実施するなど質の高い美観の維持を行った。また、剪定41本、高木剪定17本を行った。 以上のように、概ね提案内容どおり、適切な管理運営が行われた。